

発 言 通 告 書

令和 8 年 6 月 25 日

松山市議会議員 大塚 啓 史 殿

松山市議会議員 鈴木 大 介

次のとおり通告します。

発言順位	8	受領日時	6 月 25 日	午前・午後	9 時 55 分	2 枚中	1 枚目
質問等の方式	一問一答方式			・ 一括方式	発言時間	約 50 分	
答弁を求める者	・市長 ・教育長 ・農業委員会会長		・選挙管理委員会委員長 ・監査委員		・公平委員会委員長 ・公営企業管理者		

No	件 名	発 言 の 要 旨
1	e スポーツについて	(1)e スポーツの普及及び振興に向けた本市の取組状況について (2)高齢者に対する取組について ①デジタルを活用した高齢者の健康づくりや社会参加などについて どのように認識しているのか。 ②高齢者がデジタル技術に親しみながら、健康づくりや社会参加などにつなげていくための取組状況について (3)高校生を対象とした e スポーツの全国大会誘致について
2	防災・減災対策について	(1)松山防災アプリについて ①令和 8 年 5 月末時点の登録者数とダウンロード数の推移、リニューアル後の登録者数の変化について ②周知・啓発の取組と登録者数を増やすための今後の方策について (2)災害用備蓄物資の状況について ①災害用備蓄物資の主な品目ごとの備蓄量と、各避難所の物資が追加で必要となった場合の対応について ②大規模災害時の国からのプッシュ型支援をはじめ、緊急輸送される物資について、各避難所に迅速に届けられる体制となっているのか。 また、配送計画の策定状況について (3)家庭内備蓄の促進について ①家庭内備蓄など防災意識に関する調査をしているのか。 また、その調査結果を問う。 ②家庭内備蓄の必要性を市民にどのように周知しているのか。
3	高齢者の孤立対策について	(1)令和 5 年度から 7 年度までの 3 年間で、公的援助を受けていない単身高齢者が亡くなった場合における、葬儀等の対応件数について (2)現在実施している生きがいつくりや社会参加などによる高齢者の孤

